



謹んで新春の招慶びを申し上げます

新冠町長 鳴海修司



新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎
えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は
町政への温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申
し上げます。

昨年を振り返りますと、引き続き、新型コロナウイルス感染症が終息することなく私達の生活に
暗い影を落とし、さらには、原油価格の高騰と急
激な円安の進行により、燃料や電気料金、食料品
価格等の物価高騰によって、町民の暮らしや多く
の業種が影響を受け、家計や事業経営は厳しい状
況が続きました。1日も早く町民の皆様が安心し
て暮らすことができる生活が戻ることを願ってや
みません。

さて、本町の産業を顧みますと、まず、軽種馬
生産では、日高軽種馬農協が主催する北海道市場
におきまして、活発な取引が展開され、売却総額
は前年を上回り、引き続き、好調な成績を保って
おります。また、毎年中央競馬・地方競馬、さら
には海外競馬レースにおいて、当町生産馬が活躍
し、町の明るい話題となっているのは、ひとえに
町内生産牧場のひとつかたならぬ日々の努力の賜物
と考え、感謝に絶えません。本年においても一層
の活躍を期待しているところです。

さらに、基幹作物のピーマンは、コロナ禍によ
る景気の減退影響を大きく受けることもなく、好
調を持続していることは大変喜ばしい限りです。

昨年9月には、国の「アイヌ政策推進交付金」
を活用し、令和2年度から整備を進めておりまし
た多機能型交流施設「ポロシリ生活館」が落成され、

今後、この施設を有効活用し、地域住民の交流及
び地域の歴史文化の伝承を図って参りたいと考え
ております。

また、私の公約であります、老朽化した国保診療
所の建て替えにつきましては、昨年3月に基本構想
の策定を終え、建設場所を現診療所の隣接地に決定
し、現在、基本計画の策定作業を鋭意進めており、
本年には計画の策定を終え、令和7年度中の新診療
所完成を目指して事業を推進して参ります。

一方、懸案事項でありました道の駅整備事業に
おきましては、令和7年度の新冠IC開通に併せ
て整備を終えることとして進めて参りましたが、
事業期間を同じくする国保診療所建て替え整備事
業などの大型事業を同時並行して進めることは、
町の財政運営上からも適切な判断ではないと考
え、整備の推進を一時留保し、道の駅の運営など
十分な協議を行った上で改めて整備推進すること
を決断致しました。道の駅のリニューアルに期待
を寄せる町民の方々も多くいるかと思いますが、
町の将来を考えるが故に一旦、立ち止まるべきと
判断したことをご理解いただきたいと存じます。

本年も私が目指す「思いやりと笑顔にあふれた
新冠」の実現のため、「町民の声が生かされる町
政」、「分かりやすく公平・公正な町政」、「町民と
行政との協働のまちづくり」を常に念頭に置きな
がら、職員一丸となって、全力で町政を推進して
参ります。

結びになりますが、皆さまにとりまして幸多き
年となりますよう心からご祈念を申し上げ、年頭
のご挨拶とさせていただきます。